



感染防止対策を取り入れた新しい生活様式を実践しましょう

1 身体的距離の確保
2 マスクの着用
3 手洗い



みどり市 議会だより

笠懸いすみ第二こども園運動会

子どもの豊かな想像力と社会性を育てる保育を行っています。

コロナ禍ではありますが、10月11日晴天の中、クラス別に密を避けて開催した運動会。

子どもたちの笑顔の演技に、保護者の皆様も満足な笑顔がこぼれています。

令和3年 第3回定例会（9月）

＜主な内容＞

議案審議	2～3
表決結果	4
決算特別委員会	5～6
常任委員会	7～8
一般質問	9～15
まちの声	16

9月定例会
ツッパギロンの
論点!

令和2年度決算を
認定しました



令和3年第3回定例会は、9月1日から9月28日まで28日間の日程で開催されました。

市長からは、令和2年度各会計決算をはじめ、条例改正、令和3年度補正予算など37議案が上程され、慎重審議の結果、採決のあった議案全てを可決しました。

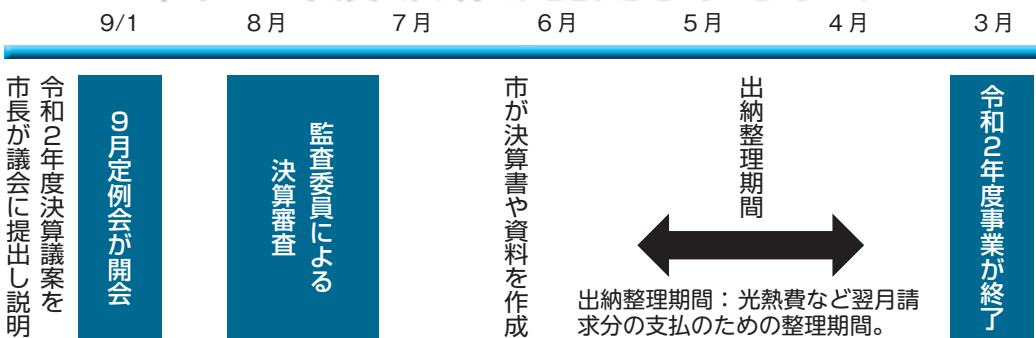
一般質問には各会派の代表者7名が登壇し、市政を質しました。

令和2年度決算
市民のために、きちんとお金が使われたのか?

令和2年度決算の審査時間は延べ13時間、質疑数は延べ130問強。質疑をとおして、市民目線で決算を審査しました。

※決算特別委員会で審査した内容の詳細は、5・6ページ参照

令和2年度 決算が認定されるまで



9/28

決算特別委員会で審査 9/13～15

9/9

本会議採決
決算を認定

決算特別委員長による
審査報告書の作成

審査3日目 競艇事業
特別会計、一般会計歳出（教育部）、関連特別会計、質疑、討論、採決

審査2日目 一般会計
歳出（保健福祉部、産業観光部、農業委員会、都市建設部）、関連特別会計など

審査1日目 一般会計
歳入、歳出（議会事務局、総務部、危機管理課、会計局、東支所、監査委員事務局、市民部）、関連特別会計など

本会議で質疑、その後
決算特別委員会へ付託



天川 洋
代表監査委員

**監査委員
意見書の要旨**

令和2年度決算は、新型コロナウイルス感染症の発生から1年半余りが過ぎ、依然として収束の兆しが見えない中、これまでに経験したことのない社会経済活動の変化に直面しながらの決算となった。

一般会計歳入決算額は、286億630万8269円で令和元年度より40・5%の増額となったが、主な要因は、新型コロナウイルス感染症の支援策に係る国庫支出金の増額によるものである。また、歳出決算額は、270億5009万3132円で令和元年度より42・2%の増額となった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、先行き不透明な社会情勢であることから、中長期的な事業計画に基づいた、将来にわたる健全な行財政運営が行われることを切望する。

議案に対してこんな質疑がありました

●し尿貯留場条例の一部改正 (議案第63号)

～大間々し尿貯留場の土地について

問 寄附を受け分筆される大間々し尿貯留場の土地の面積については。また、地権者より寄附をしていただいた経緯は。

答 寄附を受けるに当たり、測量を実施した結果、地籍は2,650㎡となった。市では30年間にわたり賃貸借契約を結んでおり、令和2年度末に期間満了となったが、地権者から「これからも必要な施設だと聞き、寄附を決めた。きれいな市にしたい」との意向をいただき、寄附受け入れとなった。

●令和3年度一般会計補正予算(第6号) (議案第68号)

～濃厚接触者生活物資支援事業について

問 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触で自宅待機となった人が、外出せずに生活できるよう食糧品などを支援するための事業費の増であるが、支援物資の委託先、配達方法、申し込み方法については。

答 物資の箱詰めなどJAに頼み、みどり市に協力いただき、みどり市の職員による玄関先への置き配を実施している。保健所職員による濃厚接触者への健康状態聞き取りの際に案内をしており、希望者は市へ電話などで申し込みいただく。

議会議案を可決しました

第9号 市議会議員政治倫理条例の一部改正
…議員の税納付状況報告書の提出に係る規定を削除

第10号 市議会会議規則の一部改正
…本会議や委員会の欠席事由の整備、請願に係る署名押印の見直し

第11号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出
…国へ提出

第12号 日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出
…国へ提出

令和3年度 各会計補正予算一覧表(9月補正)

会計区分		補正額	補正後の額
一	一般会計	2億8,444万6千円	224億5,287万5千円
特別会計	太陽光発電事業	1,200万3千円	7,222万円
	国民健康保険(事業勘定)	1億2,566万4千円	56億4,969万5千円
	国民健康保険(診療所勘定)	624万2千円	1億1,986万3千円
	後期高齢者医療	0円	5億8,690万5千円
	介護保険(保険事業勘定)	1,299万4千円	45億7,452万5千円
	戸別浄化槽事業	0円	414万3千円
	農業集落排水事業	0円	7,485万2千円
	富弘美術館事業	0円	1億2,982万円
	競艇事業	604万3千円	1,725億5,724万円

※補正額「0」は歳入予算の組み替えを表します。

全員賛成で可決した議案

区分	番号	件名
諮問	第4号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案	第68号	令和3年度みどり市一般会計補正予算（第6号）について
	第69号	令和3年度みどり市太陽光発電事業特別会計補正予算（第1号）について
	第70号	令和3年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）について
	第71号	令和3年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算（第1号）について
	第72号	令和3年度みどり市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

全員賛成で
可決

区分	番号	件名
議案	第73号	令和3年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）について
	第74号	令和3年度みどり市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）について
	第75号	令和3年度みどり市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について
	第76号	令和3年度みどり市富弘美術館事業特別会計補正予算（第1号）について
	第77号	令和3年度みどり市競艇事業特別会計補正予算（第1号）について

表
決
結
果

賛否が分かれた議案、欠席のあった議案

区分	番号	会派 議員名 件名	新政 クラブ					新令 クラブ					広和 クラブ			公明 クラブ		日本共産 党クラブ	無会派	合計		
			金子 貢	上岡克己	大澤映男	松井篤	高草木弘子	阿左美守	須藤日米代	椎名祐司	藤生昌顕	丹羽あゆみ	武井俊一	新井みゆき	杉山英行	柴崎訓佳	宮崎武	高草木良江	常見昭子	古田島和茂	賛成者数	反対者数
認定	第1号	令和2年度みどり市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1	
	第2号	令和2年度みどり市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第3号	令和2年度みどり市鉄道経営対策事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第4号	令和2年度みどり市国民健康保険（事業勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1
	第5号	令和2年度みどり市国民健康保険（診療所勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第6号	令和2年度みどり市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1
	第7号	令和2年度みどり市介護保険（保険事業勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1
	第8号	令和2年度みどり市戸別浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第9号	令和2年度みどり市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第10号	令和2年度みどり市企業用地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第11号	令和2年度みどり市富弘美術館事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第12号	令和2年度みどり市競艇事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1
	第13号	令和2年度みどり市簡易水道事業会計決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第14号	令和2年度みどり市公共下水道事業会計決算の認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
議案	第60号	みどり市個人情報保護条例及びみどり市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1	
	第61号	みどり市選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第62号	みどり市税条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第63号	みどり市し尿貯留場条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第64号	みどり市下水道条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第65号	みどり市立学校設置条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第66号	財産の取得について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	15	1	
	第67号	市道の路線認定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第78号	みどり市過疎地域持続的発展計画について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第79号	みどり市過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
第80号	令和3年度みどり市一般会計補正予算（第7号）について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0	
請願	第4号	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願について	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	—	10	6	
	第5号	笠懸地区学校給食の自炊方式を求める請願書について	○	欠	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	—	9	7	
議会議案	第9号	みどり市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第10号	みどり市議会会議規則の一部を改正する規則について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第11号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	16	0
	第12号	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出について	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	—	11	5	

注1）表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、棄権の場合は「棄」、除斥の場合は「除」、欠席の場合は「欠」と表示しています。
注2）議長は可否同数以外の場合は、表決に加わらないため「—」と表示しています。
注3）棄権…議員自らの意思により表決に参加しない場合。
注4）除斥…議員は直接の利害関係にある事件については、その議事に参与することができない。（地方自治法第117条）

報告議案

報告	第4号	令和2年度みどり市一般会計予算継続費繰越計算書の報告について	報告議案については、採決はありません
----	-----	--------------------------------	--------------------



令和2年度決算を 議会が厳しく チェック!!

令和3年決算特別委員会は、9月9日に議長及び議会選出監査委員を除く16人で設置され、委員長に高草木良江委員、副委員長に上岡克己委員を選出し、審査を行いました。

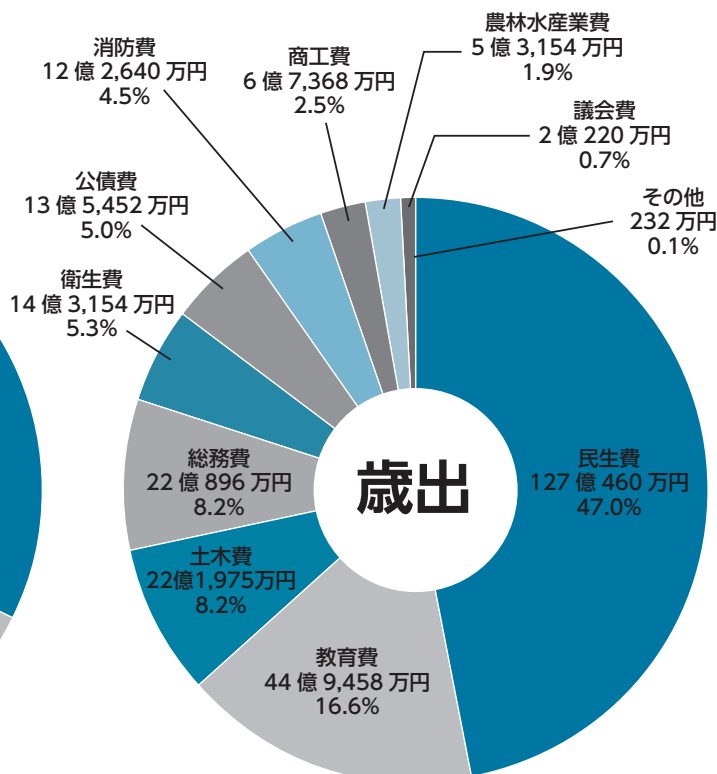
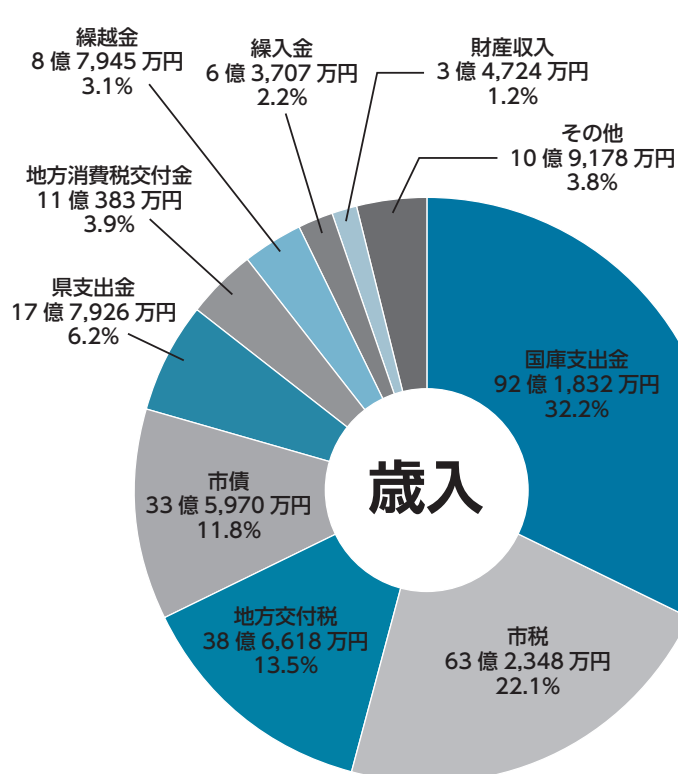
決算審査は、前年度の予算が目的に沿って適切に使われているかどうかを審査し、改善や要望を市に伝え、今後の予算や事務執行につなげる重要な役割を担っています。さまざまな視点で質疑をし、白熱した議論を交わしました。



高草木 良江 決算特別委員長

令和2年度 一般会計決算

令和2年度一般会計決算	入ってきたお金	使ったお金
合 計（内訳は下のグラフのとおり）	286 億 631 万円	270 億 5,009 万円



コロナ禍での決算状況は？

Pick up

●令和2年度における経常収支比率

問 令和2年度における経常収支比率は96.8%で前年度より2.6ポイント改善しているが、監査委員の審査意見書を受けてどのような分析をしたか。また、今後についての考えは。

答 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、2.6ポイントのうち2ポイントほどはコロナの影響と捉えている。全庁的な電気料金契約の見直しなども改善に寄与しているが、外的な要因が多く、コロナが収束した後はその部分が跳ね上がると考えている。今後は、経常収支比率95%を目標として、シーリングなどを踏まえて取り組んでいく。

●災害用備蓄品整備事業

問 非常用備蓄品購入費として729万8,456円が計上されており、アルファ米などの入れ替えを行ったとのことだが、新型コロナウイルス感染症対策として、従来よりも備蓄品を多く購入したのか。

答 令和2年度における備蓄品の購入については、賞味期限切れなど既存のものを入れ替えるために予算執行させていただいた。現状では、新型コロナウイルス感染症対策として備蓄品の数量は増やしていない。

●特別定額給付金給付事業

問 特別定額給付金受給対象者数5万265人のうち給付済者数は5万201人、給付率99.72%であるが、給付されなかった市民の状況やその対応については。

答 未申請56人、辞退7人、基準日現在で死亡していた人が1人で計64人に給付されなかった。勧奨通知の発送を給付対象期間内に2回行ったほか、納税課などの情報で勧奨通知の送付先に変更があった人などを参考にした上で、把握できなかった人には担当職員が自宅へ訪問を行った。

●小規模事業者感染症対策協力事業

問 対象事業所数を1,500件と想定した中で、申請が1,395件となり、想定より100件以上少なかった要因は。また、不交付件数53件の主な理由については。

答 本事業実施に当たり、平成28年の経済センサスのデータを基に積算をしたが、該当する事業所を正確に把握することは難しく、また緊急的な対応であったため、幅のある設定をせざるを得なかった。不交付の主な理由は、今回対象とした従業員5人以下の事業所という要件に合致していない、市税に滞納がある、申請書添付書類の不足などが挙げられる。

●小学校・中学校情報機器整備事業 (GIGAスクール構想)

問 小学校、中学校合わせて800万円を超えGIGAスクールサポート委託料の内容については。また、タブレット端末を使用する中で生じるいじめなどへの対応は。

答 ICT機器を活用した授業設計、児童生徒や教職員向けの機器使用マニュアル作成、教職員向けの機器使用研修会などを委託している。研修会は、情報モラルについて力を入れて行った。各学校において教職員が研修会で学んだことを学活や道徳の授業の中で指導している。

国に対する請願、市に対する請願 2件を採択しました

本委員会は執行部出席のもと9月21日に開催した。

審査した議案（5件）

全ての議案を可決

○個人情報保護条例及び個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

○選挙公報の発行に関する条例の一部の改正

Pick up!

○市立学校設置条例の一部改正

○財産の取得

○過疎地域持続的発展計画

審査した請願（2件）

Pick up!

Pick up!

全ての請願を採択

○日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願

○笠懸地区学校給食の自校方式を求める請願書

こんな議論がされました

●財産の取得

消防団車両更新計画に基づき、順次消防車両の更新を行うものとの説明。

委員から、消防車両は以前から落札率が高くなっているが、他自治体の入札方法の研究をしたのかとの質疑があり、近隣の自治体の入札方法については調査したが、範囲を広げて調査を行い、研究していきたいとの説明あり。

討論として、入札の方法が税支出を縮減するという姿勢に立っておらず、入札に対する研究の余地があるとの反対討論あり。採決の結果、挙手多数により可決すべきものと決定。

●日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願

委員から、唯一の被爆国である日本は、核廃絶に向け国際社会をリードする責務があるが、核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバーとしての出席につ

いては、慎重に見極めるべきとの継続審査の意見が出されたが、採決の結果、挙手少数により継続審査とすることは否決。

また、核兵器は誰が考えても良いわけがないと趣旨採択の意見が出されたが、採決の結果、挙手少数により趣旨採決とすることは否決。

討論はなく、採決の結果、挙手多数により採択すべきものと決定。

●笠懸地区学校給食の自校方式を求める請願書

委員から、これだけ多くの市民の声が出てきたわけであるため、議員の使命として市へ意見を反映させたいとの意見あり。

討論として、大間々町、東町の学校給食においては、学校給食センターから、おいしく、安心安全な学校給食を子どもたちに提供してきており、今回の請願趣旨はそれを否定しているような考え方で共感できないとの反対討論あり。
また、次世代を担う子どもたちの食に関して、趣旨、内容に



ついて反対することは何一つ見つからないとの賛成討論あり。

採決の結果、挙手多数により採択すべきものと決定。

■請願2件は本会議でも採択されました

総務文教常任委員会で審査した請願2件は、本会議においても採択され、1件は国に対して意見書を提出、もう1件は市に対して請願の処理経過及び結果の報告を請求しました。

市民福祉常任委員会

本委員会は執行部出席のもと9月16日に開催した。

審査した議案（3件）

○税条例の一部改正

○し尿貯留場条例の一部改正

部改正

○過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例

全ての議案を可決



●し尿貯留場条例の一部改正

大間々し尿貯留場が設置

こんな議論がされました

されている土地の寄附に伴い、当該土地を分筆登記し、地番が変更になったため、位置を改めるものとの説明。質疑、討論もなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

●過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例

過疎地域持続的発展計画に定めた区域内において、製造業者などが設備の取得などをした場合の市税（固定資産税）の課税特例に関する必要な事項を定めるものとの説明。

委員から、対象の事業者数について質疑があり、製造業は25事業者、旅館業は4事業者。情報サービス業などは把握できていないとの説明あり。討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

経済建設常任委員会

本委員会は執行部出席のもと9月17日に開催した。

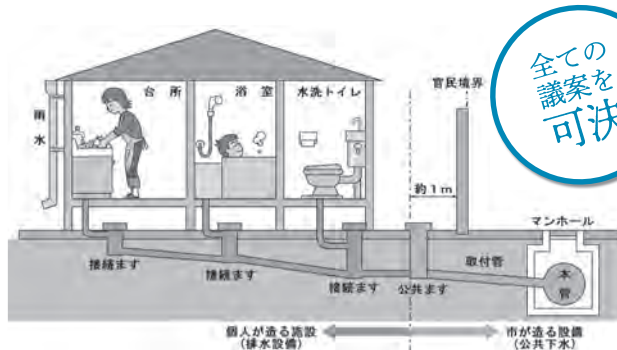
審査した議案（2件）

○下水道条例の一部改正

改正

○市道の路線認定

全ての議案を可決



●下水道条例の一部改正

下水道法の改正に伴う引

こんな議論がされました

用の号ずれを改め、併せて所要の改正を行うものとの説明。

質疑、討論もなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

●市道の路線認定

市道笠懸4405号線は、土地開発によって築造された新設道路の寄附を受けたため、認定を行うものとの説明。

委員から、本路線は行き止まり道路だが、緊急車両の通行に支障はないかとの質疑があり、寄附の受入れ基準に基づき、幅員が6m未満の行き止まり道路は回転広場を設置しなければならぬが、本路線は最短でも6m以上の幅員が確保できるとの説明あり。討論はなく、採決の結果、挙手全員により可決すべきものと決定。

防災学習をクラブ活動に導入 する可能性は

実現に向けた取り組みを進め、 校長会と協議していく

問 がんは多くの人が罹患する病気であり、支援策の充実が重要で、さまざまな助成に対する予算の反映については。

保健福祉部長 現在予算は計上していない。今後も引き続き検討する。

問 がんに罹患した国保加入者には傷病手当金に代わ

る支援策があるか。

市民部長 新型コロナウイルス感染症以外の病気やけがに対しては傷病手当金を支給していない。

問 支援策拡充の総括は。

市長 がんは市民においても罹患する人が多く、重要な問題である。検診の受診率向上を含め、さまざまな

施策についても検討する。

問 コロナ禍の災害時に車中避難する場合の対策は。

危機管理監 各町の拠点避難所駐車場、桐生競艇場駐車場の利用を想定している。各拠点避難所においては保健師の配置、またエコノミークラス症候群予防の弾性ストッキングの整備を

新令クラブ 丹羽 あゆみ

している。

問 防災士の役割に期待することは。

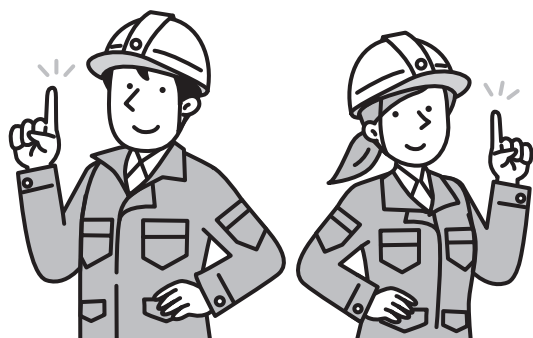
危機管理監 現在市内で16人が取得。地域の防災活動の担い手として期待し、資格取得者に対し補助制度を設けている。

問 防災学習は年に数回でなく、日頃からの意識付けが必須であり、地域連携促進としても重要であるが、年齢制限のない防災士資格取得を目指し小学校のクラブ活動などに導入することへの可能性は。

教育長 日頃より地域と協力が図られた学習は重要であり、有効性も強く感じる。実現に向けた取り組みを進め、専門性の高い外部の活用も図り、校長会と協議していく。

問 コロナ禍での補助金や助成金など支援策を市ホームページのトップページに配置しては。

総務部長 令和2年度は、令和元年度と比較しアクセス数が約21万件増加し、コロナ関連支援情報の重要性は認識している。



問 市民向け、観光者向け、事業者向けと目的別に整理したり、広報みどりを子ども向けにして載せる改善は。

総務部長 オンライン利用人口を増やすためにも次回システム更新時である令和5年に向けて検討する。

問 市民サービス提供の総括は。

市長 常に情報発信のスピードを意識し、多様化する行政課題に対応できるようサービス向上に努める。

※ 弾性ストッキング…足を強く圧迫することで血液の滞留を防ぎ、血流をサポートする医療器具。

Q 新庁舎建設および大間々庁舎の今後については

A 幅広く意見を聞きながら調査、研究

問 新庁舎建設および大間々庁舎の今後については。

総務部長 令和3年3月に策定した公共施設個別施設計画では、今後市民サービスを行うために必要な施設は投資を行っていく計画であり、新たな取り組みの一つとして新庁舎の建設が計

画されている。また、職員で組織した庁舎のあり方検討委員会では、市民サービスや防災対応などの課題について調査し、新庁舎を建設する必要があると結論付けた。これは庁内で検討した中で方向性であるため、個別施設計画を実行していきながら市民サービス

が図られる見通しが立った段階で、市民参画の検討委員会を正式に立ち上げ、幅広く意見を聞きながら調査、研究していきたい。大間々庁舎の総合福祉センター化に向けて、個別施設計画では、福祉分野の充実と福祉施設の集約化によるサービス向上の観点から、新

新政クラブ 大澤 映男

庁舎建設が動き出す前から先行していく計画となっている。将来的に大間々庁舎は、個別施設計画で示したとおり、社会福祉協議会、障害者福祉センター、地域活動支援センターなどの機能を統合し総合福祉センターとして活用する方向である。

市長 みどり市の地域特性を踏まえ、東町、大間々町などの北部地域では人口減少が著しい状況もあるため、単に施設の廃止だけではなく、施設の多機能化、複合化による市民の利便性を高めていく必要がある。

問 笠懸西小学校（仮称）通学路整備については。

都市建設部長 笠懸西小学校（仮称）の通学路におけるグリーンベルト設置区間は、笠懸町第9区公民館付近から県道笠懸赤堀今井線までを予定。笠懸西小学校（仮称）の東側を通る南北方向の市道においても、北側にある市道の交差点から学校用地に接続するまで約70mの歩道の設置を計画しており、用地取得に向けて

交渉中。天神拾四丁線は笠懸西小学校（仮称）前につながる道路となり、児童の安全を守る通学路として重要な役割を果たすため、早期完成に向け国と綿密に事業調整していきたい。

市長 通学路整備は子どもたちが安心して登下校するために重要な事業。令和4年4月開校に遅れることなくしっかりと推進していく。



Q 地球温暖化対策の必要性は

A 市民の安心安全な生活を守る 必要がある

問 地球温暖化対策の必要性は。

市長 近年、毎年のように日本各地で地点観測気温の記録が更新され、熱中症による被害も拡大している状況。地球規模で進む急激な気候変動に歯止めをかけ、行政としても地球温暖化対策に積極的に取り組み、市

民の安心安全な生活を守る必要があると認識している。

問 地球温暖化対策へのみどり市の取り組みは。

市民部長 再生可能エネルギー普及の取り組みとして、調整池などの市有地を有効活用して市内4カ所に太陽光発電設備を設置し、

運営している。本市北部の森林資源の活用推進のため、ペレットボイラーを市

有施設や市内園芸農家で活用。また、市民向けの取り組みとして、太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池、ペレットストーブ、まきストーブを一般住宅に設置する市民に対して設置

広和クラブ **武井 俊一**

費用の一部を補助している。ゴミ減量化対策としては、集団回収の奨励、ゴミ減量化リサイクル協力店によるリデュース、リユース、リサイクルの3Rの推進と小型家電、食用廃油、古着古布のリサイクルなどに取り組んでいる。生ごみの減量化のため、生ごみ処理機などの購入費の一部を補助している。

問 今後のさらなる取り組みは。

市民部長 再生可能エネルギーの普及促進、ゴミの減量化を着実に推進していくため、市民に分かりやすく具体的な事例を紹介などして取り組みを進めていく必要があると認識している、

総務部長 電気自動車の導入は、災害避難拠点での活用ができるため、重点的に取り入れていきたい。

問 地球温暖化対策を市民との協働で進める上での現状と課題は。

副市長 これまでさまざまな取り組みをしてきたが、具体的にCO2削減がどの政策によりどの程度進んだ

のか、市民や事業者などに向けて分かりにくかったため、取り組みの広がりにかけていた。これからさまざまな資源を活用し、市民の理解を得て協働して進めることが必要。明確な目標を設定して市民と協働できるアクションプランを定めていく。しっかり取り組みなければならぬ課題であると認識している。



Q 埋め立て中の監視体制は

A 地域住民と調整を図る



新令クラブ 阿左美 守

問 (仮称) 西鹿田グリーンパーク整備事業において、農振除外申請の進捗状況は。

都市建設部長 農振法に基づく告示を令和2年2月7日に行い、計画地は農振除外となっている。

問 用地買収の状況は。

都市建設部長 令和元年度

から用地交渉を開始し、現在未契約が2件。任意契約が見込めないことから土地収用法の手続きを開始しており、群馬県の収用委員会審理、裁決後、令和4年5月中に土地を取得する予定。

問 埋め立てに使用する残土については。

都市建設部長 盛土造成工事には、約20万㎡の土量が必要と見積もっている。桐生土木事務所と調整し良質な建設残土を調達する予定。

問 埋め立て中の監視体制は。

都市建設部長 群馬県と共に適正な品質管理や施工が

行われるよう現場確認を行い、地域住民と調整を図り、安全な施工を確認しながら事業を完成させていく。

阿左美 埋め立て工事期間中、定期的に現場視察などを行うことにより、地域住民が安心できるような体制を望む。

問 県内12市の中で1番新しい施設となるが、時代に則した競技場の考えは。

教育長 基本計画は令和3年度中に策定を完了し、健康増進の場としての機能、災害時の防災機能など、多機能な公園を目指したい。

問 本市役所は他の自治体と比べて働きやすい労働環境か。

総務部長 約400人の職員のうち半数以上が町村合併後に採用されており、若い職員が多い。働きやすい職場を目指し取り組んでいる。

問 有給休暇の取得状況は。

総務部長 4日以内の取得者数は、令和元年度の86人から令和2年度は120人へ増加。全職員1人当たり



の1年間の平均取得日数は、令和元年度の8・93日から令和2年度は7・19日と1・74日減少している。

問 休職者の状況、有給休暇の取得状況、ノー残業デーの実施状況、時間外勤務の状況など全てが好ましいとは思えないが、働きやすい労働環境の整備については。

総務部長 コロナ禍の中で、勤務の状況も変わってきているところがあり、一時的に残業時間が増えた部署もあったが、年間を通じてそのような体制にならないよう人事の面から管理していく。

※ 農振法…農業振興地域の整備に関する法律の略。農業の振興を図るべき地域の整備に関し、必要な施策を計画的に推進するための措置を定めた法律。

Q みどり市独自の経済支援を

A 地方創生臨時交付金を活用し 支援策を検討

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、みどり市内の事業者も厳しい経営状況にある。特に、国や県の支援が受けられない事業者などに対し、本市独自の経済支援ができないか。

市長 国や県など関係機関と連携し支援をしている。新型コロナウイルス感染症

対応地方創生臨時交付金の追加交付が決定されているため、本交付金を活用した支援策を検討している。本市ならではの支援も大事であり、事業者向けの支援としては関係団体などとも連携し行う。また、支援を受けるために必要な書類作成などの相談体制も充実させ

たい。

問 学校教育の在り方について、新教育長の考えは。

教育長 学校は次代を担う子どもの命を預かっている。優先すべきは教育環境づくりである。子どもが自立した生活ができ、自らの個性を生かし社会に貢献できる基礎づくりをしたい。

広和クラブ 新井 みゆき

問 GIGAスクール構想に基づきタブレット端末の使用が始まっているが現状と課題は。

教育部長 課題としては、教職員の資質向上、活用方法や頻度について学校間で差があること、インタネット活用に伴う情報モラルの育成、タブレット端末の持ち帰りに伴う児童生徒の負担増などがある。

問 新型コロナウイルスに感染するなどの不安により学校を休む児童生徒はいるのか。また、そのサポート体制は。

教育部長 2学期始業時の状況では、市内全小中学校で25人、全児童生徒の0.63%。休んでいる児童生徒には担任などが学校の様子を伝えている。また、保護者と毎日連絡を取り合い、心のケアも行っている。学習面ではプリントの配付やオンラインでの学習を進めるよう指導している。

問 令和4年4月に開校する9年制のあずま小中学校（仮称）をどのような学校にしたいと考えているか。

教育長 学びと育ちの連続性を重視した学校が開校する。中学校で学ぶことを小学校で学ぶことが可能となる。また、東町にみどり市内全域から児童生徒の入学ができる小規模校特任校制度が利用できるよう準備を進めている。令和4年度は、学校見学会を開き、市内の児童生徒や保護者が見学できる環境整備をしたい。

新井 義務教育学校の可能性を活用し工夫ある学びを実践してほしい。



Q

民営化を優先的に検討すべき

A 市民ニーズを確認し検討する



新政クラブ 金子 實

問 幼保連携型認定こども園は、子育て支援事業が必須である。在宅保育などを含めた試算か。

保健福祉部長 笠懸第1保育園、笠懸幼稚園の現状で行っている保育での試算である。

問 笠懸第1保育園、旧笠懸第2保育園については、平成21年から執行部と議会とで議論を重ね、民営化スケジュールに基づき、まず旧笠懸第2保育園を民営化した。しかし、平成27年の子ども子育て会議での意見を理由に笠懸第1保育園の公営存続が決定されている。原点に戻り民営化を優先的に検討すべきだが。

保健福祉部長 運営形態は検討委員会などで市民ニーズを確認し検討する。

問 防災行政無線屋外拡声子局音達調査を令和2年度に実施したが、結果は広範囲に難聴地域が存在する。屋外拡声子局の設置目的は市民に正確な情報をいち早く伝達することだが、現状認識は。

危機管理監 全く聞こえない箇所以外はある程度の情報が市民に伝達できていると考えている。防災アプリや防災メールを含め一体的に情報を伝達していく。

問 戸別受信機の貸与は屋外拡声子局が十分に機能していない結果だ。市民に戸別受信機貸与の選択を求める前に、行政の責任で難聴地域を再調査し、屋外拡声子局の増設を検討すべきだが。

危機管理監 現在の防災情報伝達システムの中で伝達できる手段として、防災アプリや防災メールがあり、スマートフォンも進んでいるため、システムの充実には力を入れる。



問 笠懸第1保育園と笠懸幼稚園の認定こども園への移行は、笠懸第1保育園園舎活用が示された。公営のメリットは。

保健福祉部長 令和元年第4回定例会の一般質問で、認定こども園の運営形態は公営、民営化の双方で検討する答弁をしている。公営

と民営の双方についてメリット、デメリットを整理しながら比較検討し、基本計画に盛り込んでいく。

問 公営と民営の財政負担の違いは。

保健福祉部長 認定こども園の利用定員を140人と仮定し、公営の場合は、市の一般財源を約1億320

0万円と見込み、民営の場合は、市の一般財源を約4400万円と見込んでいく。公営で約8800万円の負担増になるが、普通交付税の算出において、公営のほうが約4800万円多く参入されるため、最終的には公営が約4000万円の負担増となる。

Q 暗所視支援眼鏡を日常生活用具に加えて

A 追加できるよう進める

問 みどり市長、みどり市議会議長に本市在住の網膜色素変性症患者から暗所視支援眼鏡補助金設置の陳情書が提出されているが、本市における該当患者数は、**保健福祉部長** 群馬県が公表していないため、本市における人数は把握していない。

問 全国約3万人、人口0.02%とも言われる患者の日常生活が、安心安全であることを願って陳情された暗所視支援眼鏡を日常生活用具に加え、日常生活を改善するために市が力を入れた推進を。**保健福祉部長** 令和3年10月に実施される、みどり市

障がい者地域支援協議会に諮っていく。**市長** 本市はノーマライゼーションの実現を掲げ、障がい者の生活が豊かになることを目指している。日常生活用具に追加できるよう進める。**問** 戸別受信機に加えて防災ラジオ設置はできない

公明クラブ 宮崎 武

か。**危機管理監** 現状、アナログ方式である防災ラジオでの発信はできないと考えている。

宮崎 本市が使用している60メガヘルツ帯のデジタル方式では防災ラジオは使用できないが、280メガヘルツ帯では使用できる。

問 聞き取りづらいという多くの声を反映し、クリアな音声とラジオの機能を用いた防災ラジオを設置するため、現状の60メガヘルツ帯のデジタル方式を280メガヘルツ帯に転換するよう検討を。

危機管理監 検討を重ねた

問 下水道5890世帯、合併浄化槽7750世帯、単独浄化槽6000世帯、農業集落排水246世帯、くみ取り槽1228世帯ほどの本市利用者がいる。単独浄化槽、くみ取り槽からの転換推進に拍車を掛けていくことが大事。水質汚濁の基準となるBOD数値の認識は。**都市建設部長** 1日1人当

たり200ℓの水を使うと仮定。排出する水質汚濁物質量は合併浄化槽4g、単独浄化槽32g、くみ取り槽27gと認識。

問 合併浄化槽と比べ単独浄化槽、くみ取り槽では7倍から8倍の水質汚濁だ。単独浄化槽はもちろん、くみ取り槽も取り残すと環境汚染が進むのでは。

都市建設部長 くみ取り槽についても取り残さないようにしたい。

問 地球環境汚染防止のため、くみ取り槽から合併浄化槽転換へのさらなる推進について、単独浄化槽同等の補助金設置を。

都市建設部長 さらなる転換促進に向け、時限的な補助制度への見直しなども検討していきたい。





大間々町
金子 美恵子

今できることを

人生百年時代を迎え、2025年には私たち団塊の世代が後期高齢者に突入すると介護保険はどうなってしまうのか、不安になることがあります。

みどり市の事業には、現在配食サービスや安心支援事業などがありますが、周知されていません。他の自治体で行っているような、ゴミ出しなどのボランティアに参加した方がポイントなどを受け取り、将来使えるシステムづくりを考えてほしいです。それは自己の生きがいにもつながります。

今までの人生経験を生かした活動を元気なうちに発揮できる方々がたくさんいます。皆様が協力し合って元気な老後につながられるように願っています。



笠懸町
新井 栄

言わせてください

一体感の醸成という言葉は聞かなくなりました。合併当初の新春交流会では3町の理解を深めようとする意思がうかがえましたが、今はどうでしょうか。醸成はできたのでしょうか。

八街市の事故を受けて緊急で通学路の調査を行いました。毎年の通学路点検の要求に耳を傾けていたら緊急の調査も不要なはず。切実な願いを恒例行事として受け止めてはいませんか。

市にはさまざまな審議会があります。委員の顔ぶれはどうか。審議内容にふさわしいプロフェッショナルはいるのか。みどり市を知らない者が市のことを決めるのは願い下げだし、委員は追認のためにいるのではありません。



東町
蜂須 一史

地域のための活動

みどり市商工会青年部は、平成27年に大間々町と東町の商工会が合併し、現在34人の部員で活動しています。

コロナ禍でさまざまなイベントが制限される中、唯一行うことができた毎年恒例の赤城駅周辺の清掃活動には多くの部員が参加してくれました。地域への社会貢献も大事な青年部活動の一つです。

私たちは、例年であれば大間々祇園まつりや草木湖まつりに参加したり、経営セミナーや講習会などを開催したり、幅広く活動しています。

活動が制限され大変な時期ではありますが、地域振興と活性化のため、できることを前向きに頑張っています。

編集後記

令和3年第3回定例会は、決算特別委員会を設置し、令和2年度一般会計歳入歳出決算から公共下水道事業会計決算の認定についてまでの14議案を慎重に審議しました。

令和3年度一般会計補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策における経済振興策として、観光誘客推進支援事業費などを計上した議案が可決され、9月28日に閉会しました。

さて、国において、令和3年9月にデジタル庁が創設されました。本格的なデジタル社会の到来により、さまざまな公共分野において、質の高いサービスの向上と安心安全に暮らせる社会の実現が期待されます。しかしながら重要なことは、市民目線の取り組みです。超高齢社会を迎えている中、受けられるサービスに格差が生じてはなりません。

せん。デジタル化の目的を再認識し、高齢者が住み慣れた地域で、質の高いサービスを享受し、若い世代と共生しながら健康で参画できる社会の実現のため、市議会としてさまざまな施策に取り組んでまいります。

(柴崎訓佳)

編集委員



委員 高草木弘子
委員 丹羽あゆみ
委員 藤生古頼
委員 大澤映男
副委員長 柴崎訓佳
委員長 宮崎 武

議会だより60号掲載写真について（お詫び）

議会だより60号（令和3年8月5日発行）13ページ5段目に掲載しました写真については、新型コロナウイルスワクチン接種の写真（筋肉注射）ではなく、皮下注射の写真を掲載しておりました。訂正してお詫び申し上げます。